

用たとを見学できるッ  
アーを催行する。

# 児童の短冊飾り付け

## エネ教育で「願い」記す

カセ  
電力  
北電  
東台  
東仙

東北電力仙台電力センター(日野邦光所長)はこのほど、同センターのショーウィンドーに、小学生が「身近なエネルギーへの願い」を書いた短冊を飾り付けた。短冊はショーウ

インドー内の「仙台七夕まつり」をPRするコーナーの一角に展示。8月6日から始まった七夕まつりを盛り上げるとともに、通行人がエネルギーや環境問題に関心を深めるきっかけとなつている。今回新たに展示した短冊を書いたのは、国立エネルギー教育モデル校に選定されている仙台市立南小泉小学校の6年生。昨年度から電気やエネルギーにつ



エネルギー教育モデル校の6年生が「エネルギーへの願い」を書いた短冊



いて学んできたことを踏まえ、それぞれが短冊に「これからのエネルギーへの願い」を書き込んだ。短冊に込められた児童たちの願いは「地球にやさしいエネルギーにかい発がやさしいエネルギーにかい発がやさしいエネルギーにかい発がやさしい」など。展示を始めた7月20日には、早

くも道行く人々が足を止めて短冊に書かれた願いに見入っていた。短冊の展示は、七夕まつり最終日のきょう8日までの予定。仙台電力センターは旧仙台営業所の時代から地域の祭りやイベントを盛り上げることを目的に、ショーウィンドーの活用方法を工夫してきた。これまでに



短冊が飾られている仙台電力センターのショーウィンドー

# 織物の街 華麗な飾りで彩る

日本三大七夕まつりの一つといわれる「第63回おりの感謝祭一宮七夕まつり」が7月26～29日に愛知



最終日はコスプレイヤーが街を練り歩き、アニメから飛び出したような装いが観客を楽しませた。

仙台七夕まつりをはじめ、仙台光のページェントや東北絆まつりなど、地域と一体となったPR展示を各主催団

東京都小  
育研究会(新  
日本電機工  
MA)はこの  
気の実験に  
ハウを紹介  
けセミナー  
いた。今回  
生の単元電  
のうち、新  
導要領に取  
た「プログ  
がテーマ。炊  
実験後は作  
にまとめた

STEP  
セル  
実

電気とプログラ  
都教員向けに

四国産業  
センター(中  
中村進理事  
産業省四国  
は3日、セ

手渡した。九州電力は調一被災者の方々の西日本豪雨被災地の日も早い生活再建に、部豪雨から1年後の今年7月、再び豪雨被害もらえるよう、生かし